

press release

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

2018年2月5日
PRESS-18-01

より細い針で血友病治療の自己注射の負担を軽減 ノボエイト®、血友病 A 治療で、新しくより細い 27G の翼状針を導入

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社(代表取締役社長:オーレ ムルスコウ ベック)は、本年より遺伝子組換え型血液凝固第 VIII 因子製剤ノボエイト®静注用のために供給している輸注セット(製造販売元:ニプロ株式会社)に含まれる翼状針(よじょうしん)を、新しくより細い製品に変更することをお知らせします。これにより、血友病 A 治療で、27G の翼状針がお使いいただけることとなります。この変更は 3 月から順次、行っていきます。

血友病は生涯にわたって治療が必要な疾患で、在宅自己注射療法が認められており、家庭で治療が行われることもよくあります。注射は欠乏している血液凝固因子を含む製剤を静脈内に注入(輸注)します。輸注には、針を安定させるためについている翼がついた針、翼状針を使います。一般的に針が細くなると、侵襲が少なくなるため、痛みが少なくなることがわかっています。より侵襲が少ない針を望む声が多かったことから、これまではノボエイト®静注用の輸注セットには、23G*と 25G の 2 本の翼状針が含まれていましたが、今後はより細い 27G の翼状針を導入し、25G と 27G の 2 本を輸注セットに含まれることとなります。

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社代表取締役社長オーレ ムルスコウ ベックは、次のように述べています。「血友病薬の自己注射は、皮下注射によるインスリン製剤や成長ホルモン製剤の自己注射と違い、翼状針を使って静脈へ自己注射するもので、血友病患者さんにとって、その負担は非常に大きいものです。患者さんの負担を少しでも軽減するために、より細い翼状針を求める患者さんの声に応えることで患者さん中心のアプローチを実践し、ニプロ社の協力を得て 27G の翼状針の導入が実現できたことを大変嬉しく思います」

ノボ ノルディスク ファーマは、血友病と生きる人々のより良い明日を築くため、今後も「患者さん中心のビジネスアプローチ」を通して、革新的な製品の供給や疾患啓発活動を続けていきます。

*注射針は、数字が大きくなるほど外径が小さくなり、G は注射針の外径を表す単位で、通称「ゲージ」といいます。25G の外径は 0.5mm、27G の外径は 0.4mm です。

ノボエイト®について

ノボエイト®静注用は 2014 年 5 月に発売され、今年で 4 年目を迎えます。最新のタンパク質の創薬・精製技術を用いて、製剤の信頼性、安全性、利便性の向上を追求して開発された B ドメイン切断型遺伝子組換え血液凝固第 VIII 因子製剤です。6 規格のバイアルをラインアップしており、幅広くめ細やかな投与量設定が可能です。患者さんの成長段階、体重、ライフスタイルおよび出血の状況に合わせて、適切なバイアルサイズを選べます。

ノボ ノルディスク社は、デンマークに本社を置き、95 年以上にわたり糖尿病治療に必要な革新的な医薬品の開発を通じ糖尿病ケアの革新をリードしてきました。糖尿病の克服を目指して培ってきた経験や能力は、肥満、血友病、成長障害といったその他の重篤な慢性疾患の領域にも活かされています。ノボ ノルディスク社は現在 79 カ国に約 4 万 2,100 人の社員を擁し、製品は 170 カ国以上で販売されています。日本法人は 1980 年に設立されました。

お問い合わせ先
ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

100-0005
東京都千代田区丸の内 2-1-1
明治安田生命ビル

報道関係者用
Tel: 03-6266-1700
医療機関・薬局・患者様用
Tel: 0120-180363
(フリーダイヤル)

ウェブサイト:
www.novonordisk.co.jp
www.novonordisk.com